

No.117
**県議会
 とちぎ**

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20
 TEL 028-623-3772
 FAX 028-623-3755
 E-mail gikai@pref.tochigi.lg.jp
 HPアドレス <http://www.pref.tochigi.lg.jp/p01/kengikai>

第330回臨時会議(平成27年6月10日~6月26日)

「栃木県薬物の濫用の防止に関する条例」等を可決

第330回臨時会議では、6月12日、16日及び17日に上程議案及び県政全般に関する質疑・質問が行われました。

本会議では、「栃木県薬物の濫用の防止に関する条例」や「栃木県個人情報保護条例の一部改正」、「栃木県県税条例等の一部改正」など、知事から提出された15議案と、地方創生に向けた取組の充実・強化を求める意見書など、議員から提出された5議案が原案どおり可決されました。また、請願・陳情については、6件が不採択、3件が継続審査となりました。

可決された主な議案

- 栃木県薬物の濫用の防止に関する条例の制定について
- 住民基本台帳法に基づく本人確認情報の提供及び利用に関する条例等の一部改正について
- 栃木県手数料条例の一部改正について
- 栃木県個人情報保護条例の一部改正について
- 栃木県県税条例等の一部改正について
- 養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 栃木県建築基準条例の一部改正について
- 栃木県人事委員会委員の選任同意について

可決された意見書

- 地方創生に向けた取組の充実・強化を求める意見書
- 農林水産物の輸出促進に向けた施策の拡充を求める意見書
- 警察官の増員に関する意見書



県民の日記念イベント(6月15日) 県議会議事堂で行われた「県民の日記念コンサート」の様子

◎ 代表・一般質問者及び質問項目 ◎



三森 文徳 (とちぎ自民党)※

- 1 県の大規模事業の推進と今後の財政運営
- 2 地方創生
 - (1) 地方創生総合戦略策定の基本的な考え方
 - (2) 地方創生総合戦略における5年間の戦術
- 3 地域医療の将来像
- 4 本県産業の育成
 - (1) 地域とともにある中小・小規模企業の支援
 - (2) 担い手3法を踏まえた建設産業の育成
- 5 本県農業の将来像
 - (1) 本県農業の将来像の考え方
 - (2) 農地中間管理事業及び集落営農組織の法人化
- 6 震災からの正味の復興
 - (1) 指定廃棄物処理問題
 - (2) 指定廃棄物処理に向けた対応
- 7 人づくりと高等学校教育



平木ちさこ (民主・無所属)

- 1 放射能対策
 - (1) 塩谷町の指定廃棄物最終処分場計画
 - (2) 甲状腺検査
 - (3) 木質バイオマス発電
- 2 特色ある高校づくり
- 3 日光杉並木街道の保護対策
- 4 介護保険の見直し
 - (1) 要支援認定者への対応
 - (2) ショートステイの特別養護老人ホームへの転換



中島 宏 (とちぎ自民党)

- 1 地方創生への取組
 - (1) 人口減少社会における若者の移住・定住促進
 - (2) 宇都宮市・芳賀町のLRT事業に対する支援
 - (3) 東京圏への通勤・通学の利便性向上
- 2 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等に向けた取組
- 3 とちぎを支える若者世代の育成
 - (1) 青少年の健全育成
 - (2) 子ども・若者育成支援・ひきこもり対策の充実強化
- 4 県民の健康と命を守る取組
 - (1) 県民の健康づくり推進
 - (2) 災害医療体制の充実



山形 修治 (とちぎ自民党)

- 1 本県への移住促進策
- 2 明日を拓く成長戦略
 - (1) 地方創生に向けた産業振興
 - (2) 域外需要を取り込むための産業政策
- 3 中山間地域におけるスマートコミュニティ導入支援
- 4 イノシシの捕獲促進対策
- 5 発達障害者への支援
- 6 内水面漁業の振興



一木 弘司 (県民)

- 1 県政における「連携」
 - (1) よりよい「連携」の在り方
 - (2) 庁内における具体的「連携」
- 2 上乗せ規制の見直し
- 3 県東保健医療圏の充実
- 4 子どもの貧困対策
- 5 県南東部における茨城県境の道路整備
- 6 学力向上の取組
 - (1) 「とちぎっ子学習状況調査」
 - (2) 「とちぎっ子学力アッププロジェクト」の今後の見通し



相馬 政二 (無所属)

- 1 海外からの観光客の促進
 - (1) 国際観光立県とMICE誘致の推進
 - (2) 東アジア及び東南アジアからの外国人観光客の誘客
- 2 県産農産物の輸出拡大
- 3 火山災害対策
- 4 原木生しいたけの出荷制限・自粛の解除に向けた取組
- 5 児童虐待等要保護児童等に対する支援
 - (1) 児童養護施設等を退所した児童等の実態調査と自立支援
 - (2) 児童養護施設等退所児童等への進学支援等
- 6 女子選手における無月経と疲労骨折対策



小林 幹夫 (とちぎ自民党)

- 1 新とちぎ元気プランから次期プランに向けて
- 2 マイナンバー制度の導入に向けて
- 3 「栃木県薬物の濫用の防止に関する条例」の制定
- 4 受動喫煙対策
- 5 看護師確保対策
- 6 医療関連産業の振興
- 7 収益性の高い農業の振興
- 8 生涯スポーツの振興



関谷 暢之 (とちぎ自民党)

- 1 栃木県版「まち・ひと・しごと創生総合戦略」
- 2 人口ビジョンと人口減少対策
 - (1) 自然減対策としての結婚支援の充実
 - (2) 社会減対策としての企業誘致、定着促進
- 3 とちぎ創生への観光振興戦略
- 4 統一的な基準による地方公会計への対応
- 5 「公共施設等総合管理計画」
- 6 教育委員会制度改革と「総合教育会議」



中屋 大 (民主・無所属)

- 1 公共施設等の更新問題
 - (1) 公共施設等の老朽化の状況
 - (2) 公共施設等総合管理計画の策定・評価の実施体制
 - (3) 公共施設等の現状等に関する情報公開の推進
- 2 少子化対策・結婚支援の戦略的な取組
- 3 地域完結型医療の確立
- 4 下水道の整備促進
- 5 とちぎの教育の充実
 - (1) 魅力と活力ある県立高校づくり
 - (2) 運動部活動の指導体制強化



野村 せつ子 (共産)

- 1 いわゆる「戦争法案」
- 2 原発事故から県民生活を守るために
 - (1) 原発ゼロへ、再稼働に反対
 - (2) 塩谷町への指定廃棄物処分場候補地選定
- 3 国民健康保険の都道府県化と県民負担の軽減
- 4 こども医療費助成制度のさらなる拡充
- 5 LRT計画への県の支援
- 6 米軍オスプレイの栃木県上空訓練の危険



若林 和雄 (とちぎ自民党)

- 1 次期プラン及び地方創生総合戦略をどう描くのか
- 2 次期行財政改革大綱をどう描くのか
- 3 看護師の人材養成
- 4 これからの産業基盤整備
- 5 次期とちぎ農業成長プランをどう描くのか
- 6 新たな都市のビジョンをどう描くのか
- 7 望ましい県立高校のあり方

◎ インターネットでご覧になれます ◎

- ◎ 質疑・質問の映像
- ◎ 本会議、委員会の会議録
- ◎ 議決結果
- ◎ 各会派の採決態度 など



県議会ホームページアドレス

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/p01/kengikai>

栃木県議会

検索

注 () は所属会派 (とちぎ自民党) とちぎ自民党議員会、(民主・無所属) 民主党・無所属クラブ、(県民) 県民クラブ、(無所属) 無所属の会、(共産) 日本共産党栃木県議団 ※は代表質問

常任委員会の活動状況

各常任委員会では、議案等の調査や審査に加えて、所管する事項の中から今日的な課題(特定テーマ等)を取り上げ、調査研究を行っており、執行部に対する政策提言を盛り込んだ調査研究結果を本年中に取りまとめる予定です。

6~7月にはそれぞれの常任委員会が現地調査を実施し、関係者から現状・課題等について説明を受けた後、活発な質疑応答・意見交換が行われました。

特定テーマの調査

委員会名(委員数)

○「調査のテーマ」

- ① 現地調査の調査先
- ② 調査の概要
- ③ 今後の調査予定(特定テーマ関係)

県政経営委員会(9名)

○地方創生を支える職員の能力開発・人事交流

- ① 「地域おこし協力隊」や「地域おこし団体」の活動現場(日光市)
- ② 地方創生に関する取組は地域間競争であり、新たな地方の形を創り、生み出すための知恵比べであることから、取組を成功に導く際のヒントを得るため、現場で人々との交流を通して地方創生に取り組む「地域おこし協力隊」や「地域おこし団体」の活動等について調査し、関係者と意見交換を行いました。

- ③ 7月末 調査(先進事例等)
- 9月 参考人招致
- 委員間討議
- 10月 委員間討議
- 11月 報告書取りまとめ



地域おこしの取組現場(日光田母沢御用邸記念公園・日御用邸正門前通り)を調査する委員

生活保健福祉委員会(9名)

○「とちぎの文化」の振興

- ① 鹿沼いまみや付け祭り保存会(鹿沼市)、屋台のまち中央公園屋台展示館(鹿沼市)
- ② 地域の伝統文化の保存・継承が懸念される中、担い手の育成、確保や技術の伝承等に関する現状と課題や対応状況について調査し、関係者と意見交換を行いました。

- ③ 7月末 調査(先進事例等)
- 9月 参考人招致
- 委員間討議
- 10月 委員間討議
- 11月 報告書取りまとめ

○少子化対策

- ① 栃木県子ども総合科学館(宇都宮市)、認定すずめこども園(宇都宮市)
- ② 開館以来27年を経過した子ども総合科学館及び本年4月にスタートした「子ども・子育て支援新制度」に基づく幼保連携型認定こども園の状況について調査し、関係者と意見交換を行いました。



地域の伝統文化について調査する委員

農林環境委員会(8名)

○農山村資源を活用した交流拠点の活性化

- ① 大柿地区グリーンツーリズム推進協議会、JAしもつけ都賀生宿里の駅(栃木市)、道の駅しもつけ(下野市)、オープンガーデン憩いの森鉢形(小山市)
- ② 農山村地域の活性化を図り、地方創生を実現していくためには、農林業の成長産業化と併せて地域資源を活用した魅力ある農山村づくりが必要です。そこで、むらづくり団体等による地域資源を活用した都市農村交流や環境保全活動、道の駅を拠点とした地域の魅力発信や商品開発、里山林を活用した地域活性化の取組について調査し、関係者と意見交換を行いました。

- ③ 7月末 調査(先進事例等)
- 8月 委員間討議
- 9月 参考人招致
- 10月 委員間討議
- 11月 報告書取りまとめ



農産物直売所を調査する委員

経済企業委員会(8名)

○観光誘客戦略

- ① 大谷資料館(宇都宮市)、日光東照宮、(一社)日光市観光協会(以上、日光市)
- ② オリンピック・パラリンピック東京大会は、本県にとって大幅な観光客の増加が期待できるビッグイベントであり、今から戦略的な取組を行う必要があります。そこで、「観光誘客」や「受入態勢整備」、さらには、国内はもとより外国人観光客を対象とするインバウンド対策や「おもてなしの心」といったホスピタリティの向上等、観光誘客における具体的な取組等について調査し、関係者と意見交換を行いました。

- ③ 7月末 参考人招致
- 8月 調査(先進事例等)
- 9月 委員間討議
- 10月 委員間討議
- 11月 報告書取りまとめ



日光東照宮四百年式年大祭の取組等について説明を受ける委員

県土整備委員会(8名)

○人口減少克服と地方創生を支える県土整備

- ① 大田原、安足、栃木、宇都宮、烏山、真岡、鹿沼、日光土木事務所管内の市町
- ※今後、矢板土木事務所管内の市町を調査予定です。
- ② 現在、我が国では「人口減少」という、地域社会の存続を脅かしかねない深刻な課題に直面しています。そこで、本県がこの課題を克服し、地方創生を果たすための県土基盤づくりを進める上で、必要不可欠と考えられる道路や河川等について、関係箇所等を重点的に調査し、各市町と意見交換を行いました。

- ③ 8月 調査(先進事例等)
- 9月 参考人招致
- 委員間討議
- 10月 委員間討議
- 11月 報告書取りまとめ



各市町における重点要箇所説明を受ける委員

文教警察委員会(8名)

○とちぎの教育力の向上

- ① 栃木県立大田原高等学校(大田原市)
- ② 現在、同校が重点目標としている授業力の充実、キャリア教育の推進及び校訓「質素堅実」の具現化を目指す学校行事等の取組について調査し、関係者と意見交換を行いました。

- ③ 8月 調査(先進事例等)
- 9月 参考人招致
- 委員間討議
- 10月 委員間討議
- 11月 報告書取りまとめ

○子供や女性の安全・安心の確保

- ① 西那須野駅・西那須野交番、那須塩原警察署(那須塩原市)
- ② 防犯カメラを活用した駅周辺の犯罪抑止対策や那須塩原警察署における子供・女性の安全・安心を確保するための取組について調査し、関係者と意見交換を行いました。



西那須野駅構内の防犯カメラについて説明を受ける委員

「次期プラン及び地方創生総合戦略検討会」を設置

栃木県重点戦略「新とちぎ元気プラン」に続く次期プランと本県版「まち・ひと・しごと創生総合戦略」について調査・検討するため、「次期プラン及び地方創生総合戦略検討会」を5月21日に設置しました。

県が今年度に策定する次期プランと総合戦略では、人口減少問題を喫緊の課題としてとらえ、本県を取り巻く社会経済情勢の変化や新たな行政課題にしっかりと向き合い、持てる力を最大限に発揮して、とちぎの明るい未来を創る施策を戦略的に展開していく必要がありますので、次期プランと総合戦略の策定に当たり、県議会として必要な提言を行うこととしております。

検討会は、議員13名で組織し、今後随時開催し、今秋に提言を取りまとめる予定です。

「議会あり方検討会」を設置

本県議会では、県民の負託に応える議会のあり方を調査・研究するため、「議会あり方検討会」を6月10日に設置しました。

検討会は、各党派から推薦された議員13名で組織され、政務活動費の取扱い及びさらなる議会の活性化に向けた取組について、県議会として調査・研究を行うこととしております。

去る6月23日、7月14日に、意見交換を行いました。今後も今年12月の提言の取りまとめに向け、随時検討会を開催する予定です。

あなたの声を県政に! (請願・陳情)

○請願…憲法その他の法律により認められた国民の権利で、1名以上の県議会議員の紹介が必要です。

○陳情…請願と同様の効果をもつものとして、県議会会議規則に定められた制度で、県議会議員の紹介は不要です。

詳しくは、**県議会事務局議事課(TEL028-623-3762)**にお問い合わせください。

○○○に関する請願(陳情)

- 1 請願(陳情)の趣旨
(1)×××することを求める。
(2)×××するよう国に意見書を提出するよう求める。
- 2 請願(陳情)の理由

平成○年○月○日
請願者(陳情者)[代表]
住所
氏名

第331回通常会議のお知らせ

9月17日(木)から開催する予定です。

本会議(質疑・質問)及び予算特別委員会(総括質疑)の様子は、とちぎテレビ、栃木放送(ラジオ)、県議会ホームページ(インターネット)で生中継されます。

なお、詳しい日程については、県議会ホームページでご確認いただくか、**県議会事務局議事課(TEL028-623-3762)**にお問い合わせください。

●**県議会ホームページアドレス** <http://www.pref.tochigi.lg.jp/p01/kengikai>

